

平成二十五年

支部総会・懇親会

副支部長 高橋伸夫

平成二十五年年度の総会及び大懇親会・新会員歓迎会が、去る五月十一日、ホテル法華クラブ函館で開催されました。

総会は、市川支部長の挨拶で始まり、夕陽会本部の橋田会長より祝辞をいただきました。その中で、母校の小学校教員養成機能維持の動きについての説明があり、まだ流動的ではあるものの希望を感じることができました。

その後、鈴木副支部長の進行で報告・協議が滞りなく進み役員改選が行われました。二年間に渡り尽力した市川支部長に替わり、新たに鈴木支部長を選出し、渡島支部の新体制がスタートしました。

総会后、来賓及び同窓会員合わせて百二十三名が夕陽賛歌を高らかに歌い、大懇親会・新会員歓迎会がスタートしました。橋田会長の発声で祝宴に入り、参加した新会員七名の活気溢れる自己紹介が行われました。今後の管内教育の充実と渡島支部発

展の源となることを確信させました。恒例となった大抽選会の後は、応援団による三三七拍子で全参加者の心一つにし、寮歌大合唱では、力強い歌声が会場に響き渡り、盛会の中で会を閉じました。



母校開学の精神を確かめ、夕陽会の原点である親睦の和を深めるとともに教育の振興に寄与する。

- 運営方針 ●
 - 一、支部・支会との連携強化
 - ・支会・支会の連携強化
 - ・会員の同窓意識を盛り上げる。
 - ・会員相互の助け合いを大切にする。
 - ・支部と支会、支会相互のつながりを密にする。
 - ・情報活動を活性化する。
 - ・支会と連携しながら、同窓の輪を民間へと広げる。
 - 二、会員の向上・援助
 - ・会員相互の研修活動を促進する。
 - ・人材の発掘と登用を積極的に進める。
 - ・新会員（新採用者・渡島管内勤務初経験者）への援助・啓蒙に努める。
 - ・退職会員への感謝と激励に努める。
 - 三、本部及び他支部との連携
 - ・本部との連携を深めて、会の一層の充実・発展を図る。
 - ・母校教員養成課程維持に対する本部取組へ積極的な支援・協力を図る。
 - ・他支部との密接な情報交換・連携を図る。
 - ・本部からの支援を積極的に求める。
 - 運営方針 ●
 - 一、支会訪問と支援
 - ・各支会の総会・会合には積極的に参加し、支部と支会の連携を図る。
 - 二、情報・資料の提供
 - ・管内及び他支部との情報交換に努める。
 - 三、「夕陽渡島」の発行
 - ・本部との情報交換を積極的に進める。
 - ・親しまれ読みやすい「夕陽渡島」の発行に努める。（年3回発行）
 - 四、研修事業の活性化
 - ・新会員激励会を開催し、教職への意欲づけを図る。
 - ・会員研修の促進と実践者の積極的推進を図る。
 - 五、退職会員との連携
 - ・勇退者への「感謝と激励の会」を開催する。
 - ・夕陽会渡島支部「終身会員」への勧誘を促進する。
 - ・勇退会員の資料集「勇退者の横顔と足跡」を発行する。
 - ・勇退会員へ記念品を贈る。
 - 六、本部事業への積極的協力と参加
 - ・本部主催の行事への積極的参加と協力を図る。
 - ・本部前納会員への加入のための支援を行う。
 - 七、関係機関との連携・提供
 - ・関係機関と連携を強化して、事業を推進する。
 - 八、その他
 - ・教頭昇任者・校長採用者、受賞者等へ祝詞等を送付する。
 - ・慶弔関係への対応を迅速に行う。

支会だより

渡島の一翼を担う

「夕陽やくも」



八雲支会会長
(落部中学校)
松岡 利夫

八雲町は渡島半島の北部にあり、道南の拠点都市函館市と全道有数の重工業都市室蘭市の間に位置します。東は内浦湾(噴火湾)、西は日本海に面し、北は長万部町、今金町、せたな町、南は森町、厚沢部町、乙部町と接しています。面積は約九五六平方キロメートルで渡島支庁管内最大の面積をもちます。渡島山系を是さんで、東は遊楽部川、野田追川、落部川が流れ、西は相沼内川、見市川が流れており、農業・漁業ともに恵まれた立地となっています。

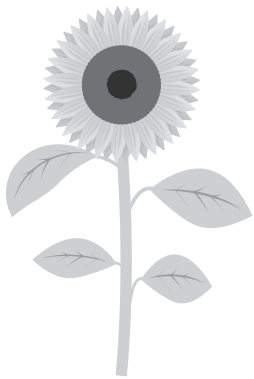
八雲の町名は明治十四年に尾張藩の旧藩主徳川慶勝侯が、豊かで平和な理想郷建設を願い、古事記所載の日本最古の和歌である須佐之男命が読んだ「八雲立つ 出雲八重垣妻籠みに 八重垣作る その八重垣を」を引いて名付けました。平成十七年十月一日、渡島山系を是さんで隣り合っていた、渡島管内山越郡八雲町と檜山管内爾志郡熊石町が新設合併

を行い、新「八雲町」が誕生しました。

この合併により日本で唯一太平洋(内浦湾)と日本海に面する町になったことにちなみ、新たに「二海郡(ふたみ)」という郡名が付けられました。(以上八雲町HP) 学校数は現在、旧熊石と旧八雲を合わせて小学校十二校、中学校五校の十七校です。

さて、本年度の八雲支会は、去る四月二十六日に、本部奥崎敏之幹事長、渡島支部鈴木牧男副支部長をお迎えし、支会総会を開催しました。新会員二十一名を含む、小学校四十六名、中学校二十五名の渡島支部でも最多の学校数の支会です。総会では教育大函館校の現状や夕陽会の取組について情報を共有し、その後の歓迎会では、清水久雄教育長をお迎えし、八雲の子ども達の教育を十二分に推し進める決意を新たにしました。

今年度も支会会員一同、同窓の繋がりを後ろ盾に、八雲町に限らず渡島教育の充実のために力を発揮したいと思っています。



支会だより

各学校に「賞賛」の

花束を!



五稜支会会長
(渡島教育局)
沢田 紀之

各学校に「賞賛」の花束を!

これが本年度の五稜支会の願いです。本年度の五稜支会は、私と義務教育指導班の細川・北嶋指導主事の3名と少数ですが、研修事業や学校訪問の実施、各種会議の運営のほか、皆様方とかわる機会を多くもたせていただきながら、業務を推進させていたいただいているところです。これもひとえに、夕陽会の皆様方のお力添えの賜と感謝いたしております。

各学校が「賞賛」の花束を手にするためには、学校力と授業力の向上を抜きには考えられません。学校力の向上にかかわっては、校内の組織化や指導体制の整備はもとより、校長先生方の強いリーダーシップのもと、保護者や地域を巻き込んだ、地域とともにある学校づくりに向けた取組の工夫改善が求められています。

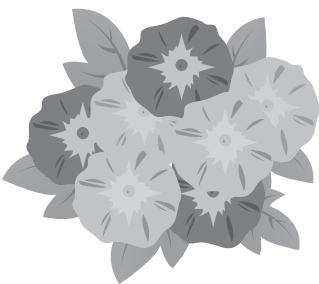
また、授業力の向上にかかわっては、子どもたちが知識・技能を習得

することはもとより、思考力・判断

力・表現力等が育成されるよう、先生方の工夫された指導計画のもと、習得した力が課題解決の場面で活用されるよう指導の工夫が求められています。

いずれにいたしましても、子どもたちが、地域基盤社会の中で、生きる力をしっかり身につけていくよう、学校教育としてなすべきことをしっかりとおさえ、個に応じながら指導を工夫し続けていく必要があります。教育局といたしましても、指定事業の成果や諸調査の結果の分析などをもとに、各学校を訪問した際は、これらがことが教育課程の編成や校内研究の取組などにおいて実現されていくよう御支援してまいりたいと考えております。

今後も、皆様方のニーズに応えられる五稜支会となるよう、研鑽を積み重ねてまいりたいと考えておりますので、御指導御鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



平成25年度 夕陽会渡島支部各支会役員名簿

平成25年度 夕陽会渡島支部役員名簿

支会名	支 会 長		幹 事 長	
	氏 名	所 属	氏 名	所 属
松 前	飯 田 典 紀	大島小学校	坂 井 顕 也	大島小学校
福 島	幕 田 真 二	吉岡小学校	竹 下 雅 彦	吉岡小学校
知 内	新 谷 公 康	涌元小学校	齊 藤 緑	涌元小学校
木古内	伊 藤 良 美	木古内小学校	井 上 嗣 仁	木古内小学校
北 斗	村 國 壽 英	谷川小学校	小野寺 幸 恵	谷川小学校
七 飯	小 林 博	七重小学校	小野寺 徹	七重小学校
鹿 部	工 藤 彰 子	鹿部小学校	船 橋 恭 二	鹿部小学校
森	小川原 隆 男	森中学校	佐 藤 君 博	森中学校
八 雲	松 岡 利 夫	落部中学校	雨 澤 啓 司	落部中学校
長万部	鈴 木 俊 浩	長万部小学校	洪 谷 智 実	長万部小学校
五 稜	沢 田 紀 之	渡島教育局	北 嶋 公 博	渡島教育局

役 職	氏 名	所 属
顧 問	藤 枝 勝 雄	終身会員
	黒 崎 勇 司	終身会員
	竹 内 良 容	終身会員
	小 林 基 英	終身会員
	市 川 秀 雄	終身会員
支 部 長	和 高 敏 明	上 磯 小
	鈴 木 牧 男	福 島 中
副 支 部 長	高 橋 伸 夫	福 島 小
	木 村 孝	石 別 小
監 査	小 林 博	七 重 小
	山 崎 晃	萩 野 小
幹 事 長	井 上 一 男	雲 石 小
副 幹 事 長	竹 嶋 充	峠 下 小
会 計 幹 事	小 笠 原 英 緒	萩 野 小
庶 務 幹 事	井 上 嗣 仁	木 古 内 小
	浦 田 慎 一	上 磯 中
	五十嵐 義 幸	上 磯 小
広 報 幹 事	澁 谷 克 巳	藤 城 小
	岩 井 栄 一	浜 分 小

◆夕陽会渡島支部事務局

〒043-0416 八雲町熊石雲石町744 八雲町立雲石小学校内
井 上 一 男
電話 01398-2-3387 FAX 01398-2-3590

会 務 中 間 報 告

〔24年度〕

- 4月6日(土) 各支会現況調査依頼・総会案内
・大懇親会案内発送
- 10日(水) 第3回支部役員会議の案内発送
- 16日(火) 本部第4回役員会に出席
(附属小 高橋幹事長)
- 22日(月) 第3回支部役員会議開催
(萩野小)
- 26日(金) 八雲支会総会・懇親会に出席
(本部・榎山副支部長)

〔25年度〕

- 5月11日(土) 平成25年度支部総会・大懇親会
(新会員歓迎会) 開催
(ホテル法華クラブ函館 参加者123名)
- 5月13日(月) 支部大懇親会・新会員歓迎会の
礼状発送
- 6月6日(木) 北斗支会総会・懇親会に出席
(本部・橋田会長)
- 6月7日(金) 知内支会総会・懇親会に出席
(本部・榎山副支部長)
- 6月7日(金) 鹿部支会総会・懇親会に出席
(本部・奥崎幹事長)
- 6月7日(金) 支部・小林監査
- 6月14日(金) 本部顧問・参与会に出席
(国際ホテル 鈴木支部長・井上幹事長)
- 6月22日(土) 全国支部長会議に出席
(国際ホテル 鈴木支部長)
- 6月28日(金) 各支会に会費納入のお願い送付
(国際ホテル 支部参加者51名)
- 7月9日(火) 七飯支会総会・懇親会に出席
(本部・橋田会長)
- 7月9日(火) 福島支会総会・懇親会に出席
(本部・奥崎幹事長)
- 7月12日(金) 第1回支部役員会議開催
(萩野小学校)
- 7月18日(木) 森支会総会・懇親会に出席
(本部・橋田会長)
- 7月19日(金) 第1回支会長・幹事長会議開催
(大中山コモン)